

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社銀座山形屋

コード番号 8215 URL <http://www.ginyama.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山形 政弘

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 渡辺 光潤

TEL 03-6680-8711

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	3,618	6.4	176	50.3	245	25.2	202	19.9
26年3月期第3四半期	3,401	4.3	117	—	196	451.5	168	1,018.8

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 259百万円 (22.9%) 26年3月期第3四半期 211百万円 (124.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	11.73	—
26年3月期第3四半期	9.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
27年3月期第3四半期	5,042		3,052	60.5		176.82
26年3月期	4,466		2,792	62.5		161.77

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 3,052百万円 26年3月期 2,792百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	4,593	1.6	109	33.2	150	△9.2	125	△5.3	7.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	18,044,715 株	26年3月期	18,044,715 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	783,252 株	26年3月期	782,169 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	17,261,968 株	26年3月期3Q	17,263,469 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期欠損短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続中です。
なお、この四半期欠損短信は、同レビュー手続対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって当社の見込みと異なるかもしれないことをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

(1) 業績の状況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、足取りは鈍いながらも、緩やかな回復基調を辿ってはいるものの、消費増税に伴う消費者マインドの低下や海外景気の下振れリスクに加え、地政学的リスクもあり先行き不透明な状況となっております。

このような環境の下で当社グループは前期に引き続き「世界一のオーダーメイド企業をつくる」を合言葉に“ぶれることなく”継続し続けること、磨きつづけることに取り組んでまいりました。経営成績につきましては、売上高は小売事業及び受託縫製事業の受注が比較的順調に推移したことから3,618百万円(前年同四半期比6.4%増)となりました。利益面については売上高の増加に伴う売上総利益の増加等により、営業利益176百万円(前年同四半期比50.3%増)となりました。営業外収益において助成金収入20百万円や受取配当金31百万円の計上等により経常利益245百万円(前年同四半期比25.2%増)となりました。また、当社が保有する株式会社イノーパー(婦人服の製造・販売)の株式について投資有価証券評価損20百万円や法人税等23百万円の計上により四半期純利益202百万円(前年同四半期比19.9%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

小売事業が売上高1,551百万円(前年同四半期比9.5%増)、営業利益78百万円(前年同四半期比275.7%増)、卸売事業が売上高1,307百万円(前年同四半期比2.4%増)、営業利益73百万円(前年同四半期比33.8%増)、受託縫製事業が売上高749百万円(前年同四半期比7.3%増)、営業利益61百万円(前年同四半期比11.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期期末当第3四半期期末の総資産は、前連結会計年度末と比較して576百万円増加し、5,042百万円となりました。

資産の部では、流動資産が前連結会計年度と比較して462百万円増加しました。これは、売上高が比較的順調に推移したことにより、営業キャッシュ・フローが増加したこと及び季節要因等による現金預金の増加354百万円等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度と比較して113百万円増加しました。これは主に受託縫製事業において設備投資を行ったことによる有形固定資産の増加48百万円及び、投資有価証券の時価の上昇に伴う評価差額金を計上したことによる増加71百万円があった等によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末と比較して316百万円増加し1,990百万円となりました。これは、主に季節要因及び当第3四半期期末が銀行休業日だったことにより買掛金等の決済が翌四半期にずれ込んだことによるものであります。

純資産の部においては、四半期純利益の計上202百万円や、その他有価証券評価差額金が57百万円増加した結果、当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度と比較して259百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期の業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しており平成26年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

なお、この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	913,981	1,268,976
受取手形及び売掛金	566,359	569,250
商品及び製品	132,338	156,290
仕掛品	23,402	21,067
原材料	114,464	126,470
その他	54,616	125,895
貸倒引当金	△1,808	△1,810
流動資産合計	1,803,355	2,266,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	106,870	107,642
その他(純額)	281,869	329,620
有形固定資産合計	388,740	437,263
無形固定資産		
その他	4,034	4,669
無形固定資産合計	4,034	4,669
投資その他の資産		
投資有価証券	1,375,074	1,446,957
敷金及び保証金	781,215	768,793
その他	127,228	131,906
貸倒引当金	△13,013	△13,013
投資その他の資産合計	2,270,505	2,334,644
固定資産合計	2,663,280	2,776,577
資産合計	4,466,635	5,042,717
負債の部		
流動負債		
買掛金	179,687	384,093
未払法人税等	16,353	21,358
ポイント引当金	35,576	39,194
その他	431,528	542,755
流動負債合計	663,145	987,401
固定負債		
役員退職慰労引当金	92,561	85,970
退職給付に係る負債	592,785	577,580
資産除去債務	195,483	196,239
その他	130,082	143,290
固定負債合計	1,010,913	1,003,082
負債合計	1,674,059	1,990,483

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,560	2,727,560
利益剰余金	△99,209	103,220
自己株式	△79,517	△79,676
株主資本合計	2,548,834	2,751,104
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	243,742	301,129
その他の包括利益累計額合計	243,742	301,129
純資産合計	2,792,576	3,052,233
負債純資産合計	4,466,635	5,042,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	3,401,953	3,618,251
売上原価	1,558,025	1,650,966
売上総利益	1,843,927	1,967,284
販売費及び一般管理費	1,726,375	1,790,657
営業利益	117,552	176,627
営業外収益		
受取利息	865	779
受取配当金	28,624	31,162
受取手数料	10,558	11,289
貸倒引当金戻入額	23,529	—
助成金収入	6,486	20,716
雑収入	9,083	6,068
営業外収益合計	79,147	70,015
営業外費用		
支払利息	288	525
雑損失	273	581
営業外費用合計	561	1,106
経常利益	196,138	245,537
特別損失		
投資有価証券評価損	—	20,000
減損損失	5,559	—
特別損失合計	5,559	20,000
税金等調整前四半期純利益	190,579	225,537
法人税、住民税及び事業税	21,835	22,906
法人税等調整額	△41	201
法人税等合計	21,793	23,107
少数株主損益調整前四半期純利益	168,785	202,429
四半期純利益	168,785	202,429

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	168,785	202,429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,636	57,387
その他の包括利益合計	42,636	57,387
四半期包括利益	211,421	259,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	211,421	259,816
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,416,151	1,276,004	698,964	3,391,120
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	1,311,214	1,311,214
計	1,416,151	1,276,004	2,010,179	4,702,334
セグメント利益	20,867	55,162	68,777	144,807

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	144,807
棚卸資産の調整額	3,314
その他の調整額	△8,684
全社収益(注1.)	194,211
全社費用(注2.)	△216,096
四半期連結損益計算書の営業利益	117,552

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,551,081	1,307,083	749,826	3,607,990
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	1,382,748	1,382,748
計	1,551,081	1,307,083	2,132,574	4,990,739
セグメント利益	78,392	73,791	61,175	213,358

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	213,358
棚卸資産の調整額	2,034
その他の調整額	△7,126
全社収益(注1.)	183,421
全社費用(注2.)	△215,060
四半期連結損益計算書の営業利益	176,627

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。